

工事完了報告書【記入方法】

記入例

工事完了報告書

一般社団法人日本アマチュア無線連盟
会長 殿

平成 29 年 12 月 10 日

JPIOXΔ レピータ局管理団体
代表者氏名 大塚 太郎
代表者の住所 〒 170-0038
東京都豊島区南大塚 3-43-1
大塚 HT ビル 6 階

1200MHz 帯レピータ装置の送信電力減力工事が完了しましたので報告いたします。

コールサイン : JPIOXΔ

設置場所 : 東京都江東区有明〇-△-□

減力工事完了日 : 2017 年 12 月 1 日

装置の型番 : ABC 電気 製 型番 TRX-1200
 予備機等あり、別紙に記入

減力工事前の空中線電力 : 10.1 W

減力工事後の空中線電力 : 1.0 W (電力計の型番 XYZ 電子 PO-200SHF)

減力工事の方法

- 送信電力切替スイッチの 1W 固定化
- 減衰器の挿入
- 回路変更

年月日 : 提出日を記入してください。
管理団体名 : レピータ局のコールサインを記入してください。
代表者 : 管理団体の代表者氏名を記入して押印をお願いいたします。
代表者住所 : 代表者の方の住所を記載してください。

コールサイン : レピータ局のコールサインを記載してください。
設置場所 : レピータ局の住所を記載してください。

減力工事完了予定日
10W から 1W 運用への切り替え工事完了日を記入してください。

装置の型番 : 製造業者名と型番を記載してください。
免許を受けている予備機等がある場合は、2 枚目の用紙にまとめて記入してください。

減力工事前の電力 : 実測データを記載してください

減力工事後の電力 : 実測データを記載してください。
測定に使用した電力計のメーカー名と型番を記載してください。

減力工事の具体的な方法

具体的な減力方法、使用した減衰器の減衰量、減衰器の型番、メーカー名等を記載してください。裏面に変更工事を行った箇所の写真や回路などを貼付してください。